

除草剤

ゼータタイガーフロアブル

プロピリスルフロン・ブロモブチド・ペントキサゾン水和剤

平成28年11月30日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「移植水稻」に適用雑草名「オモダカ」、「コウキヤガラ」および「アオミドロ・藻類による表層はく離」を追加する。
- ・作物名「移植水稻」の使用方法「原液湛水散布」に「水口施用」および「無人ヘリコプターによる滴下」を追加し、「原液湛水散布、水口施用又は無人ヘリコプターによる滴下」に変更する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数	ブロモブチドを含む農薬の総使用回数	ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マザイ ホムイ ヘオモダカ ミマガヤツリ ウリカ オモダカ クダワイ コキヤガラ ヒムシロ セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ルエ3葉期 ただし、 移植後30日 まで	500mL /10a	1回	原液湛水 散布、 水口施用 又は 無人ヘリ コプター による 滴下	2回以内	2回以内	2回以内

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

【変更前】

- ・本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにすること。ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカは3葉期まで、ミズガヤツリは4葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、クログワイは発生始期までが本剤の散布適期である。
- ・クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。

【変更後】

- ・本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにすること。ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカは3葉期まで、ミズガヤツリは4葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前までが本剤の散布適期である。(変更)
- ・水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させること。処理後田面水が通常の湛水状態(湛水深3~5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意すること。(追加)
- ・本剤を無人ヘリコプターで滴下する場合は次の注意を守ること。
 - ・滴下は使用機種の使用基準に従って実施すること。
 - ・滴下に当たっては散布装置のノズルを使用しないこと。
 - ・作業中、薬液が漏れないように装置の十分な点検を行うこと。
 - ・隣接する圃場に水稻以外の作物が栽培されている場合は無人ヘリコプターによる本剤の滴下は行わないこと。
 - ・水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないよう十分留意すること。
 - ・薬液滴下に使用した装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
 - ・本剤の滴下に使用した無人ヘリコプターの散布装置は、水稻以外の作物への薬液散布には使用しないこと。(追加)
- ・オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないのので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。(変更)

【変更前】

- ・水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- ・散布後は水管理に注意すること。
- ・散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

【変更後】

- ・水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- ・無人ヘリコプターによる滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。
- ・散布後は水管理に注意すること。
- ・散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社